

琵琶湖バイオマス循環プロジェクト

課題

① 下水汚泥

法改正による
努力義務化

② 未利用バイオマス(水草等)

の有効利用

対応策

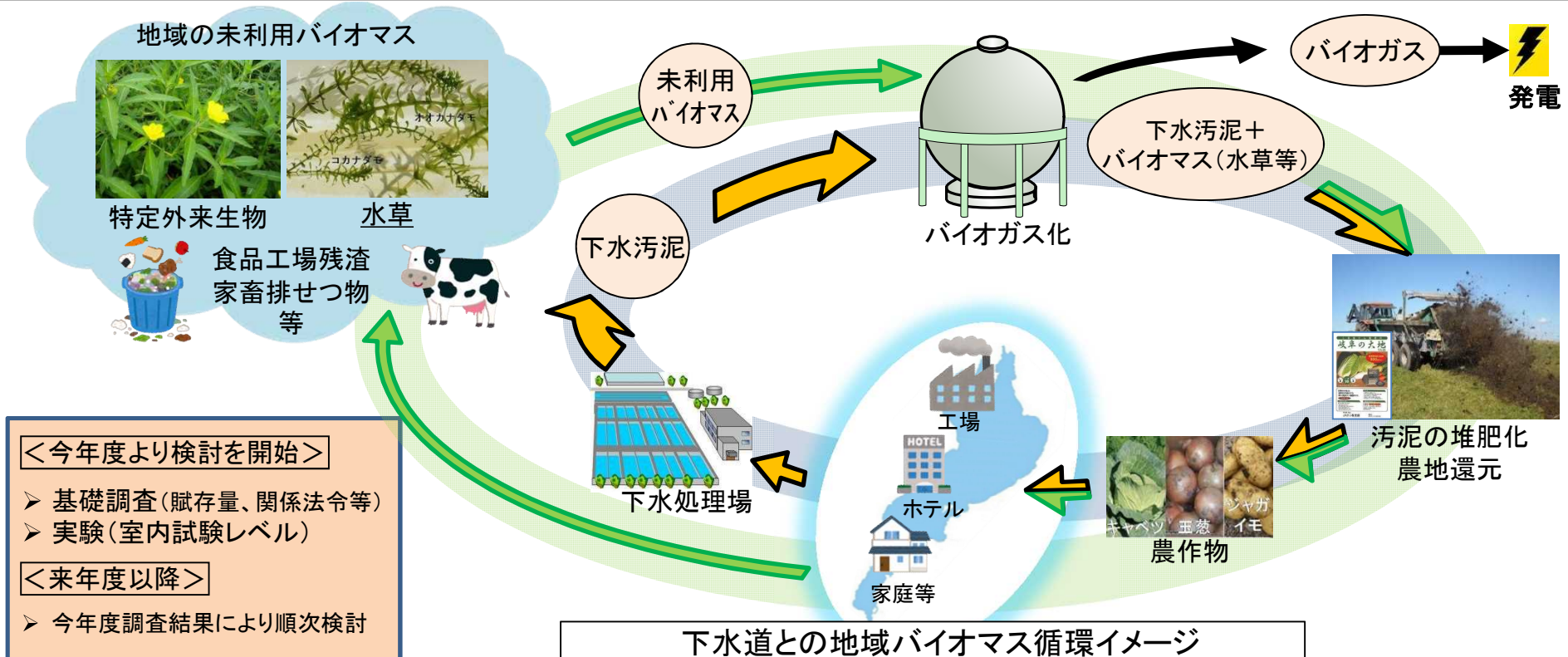
新たな資源循環を構築し、2つの課題を解決

プロジェクト内容

下水汚泥の有効利用に併せ、様々なバイオマスを混合処理し、
エネルギーの創出と新たな地域バイオマスの循環を構築。

効果

- ・下水道事業の運営コスト削減
- ・環境負荷が少ない社会の実現
- ・未利用バイオマスの縮減
- ・循環共生型社会の形成に貢献



琵琶湖バイオマス循環プロジェクト

琵琶湖を中心とした地域のバイオマス循環の構築

情報共有と課題解決に向けた協力・連携体制
バイオマスを中心とした資源循環の構築に向けた機運の醸成

琵琶湖バイオマス利活用プラットフォーム

地域の未利用バイオマス

各課所管事業

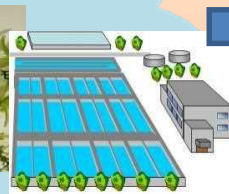
直接的に管理



特定外来生物



水草



下水汚泥



食品工場残渣

家畜排せつ物

河川内竹木・剪定枝等



各課所管法令・計画

間接的に把握

調査・研究

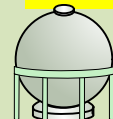
調査・研究委託
・日本下水道事業団

今年度

- ・基礎調査
(賦存量、関係法令等)
- ・実験研究・実証

来年度以降

下水汚泥との
混合処理



バイオガス化



堆肥化

地域バイオマス利活用に関する情報バンク

検討・共有スキーム

国交省

・下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業
採択(R1. 5月)

9月前半

・担当者打合せ

9月 第1回勉強会

- ・情報交換・課題共有
- ・他県事例紹介
- ・意見交換 等

コンシェルジュ(1回目)

1月ごろ 第2回勉強会
基礎調査(中間報告)

- ・課題整理
- ・関係法令整理
- ・実験経過等

コンシェルジュ(2回目)